

セントレア『ゆめあかり』プロジェクトの始動について ～心をひとつに、みんなで灯す希望のあかり～

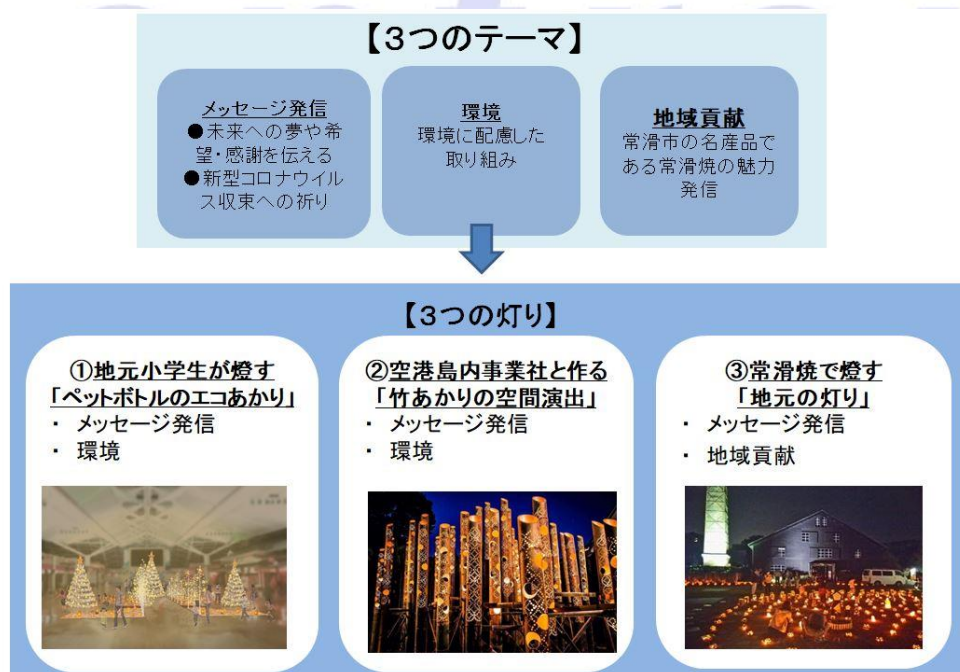
中部国際空港セントレアの冬の風物詩として従前より開催してきたイルミネーションやクリスマスマーケットに代わる新たな取り組みです。

今年は、コロナ禍の今だからこそ、これまでセントレアを支えていただいたお客様や地域の皆様へ、元気と感謝の気持ちを届けたいという想いを込めて、空港島内事業者と地域の皆様でつくる「セントレア『ゆめあかり』プロジェクト～心をひとつに、みんなで灯す希望のあかり～」をスタートします。

このプロジェクトでは、3つのテーマで「あかり」を制作し、空港内各所に設置します。

新型コロナウイルス感染拡大の収束を祈り、明日への希望を込めた3つの「あかり」が冬のセントレアをあたたかく灯す、手作り感のある企画です。

今後、地域の小学校や空港内事業者の皆さんと共に制作を行い、11月末にお披露目し、空港内各所での展示・演出を行います。



※写真はすべてイメージです

1. セントレア『ゆめあかり』プロジェクトについて

名 称： セントレア『ゆめあかり』プロジェクト
～心をひとつに、みんなで灯す希望のあかり～
設置期間(予定)： 2020年11月28日(土)～2021年3月31日(水)
場 所(予定)： 中部国際空港第1ターミナル、アクセスプラザ

2. 3つの「あかり」について

①地元小学生が灯す「ペットボトルのエコ灯り」

対 象： 常滑市内の小学6年生
設置場所(予定)： 第1ターミナル4階イベントプラザ
内 容： 小学生が短冊に夢を記し、その短冊を入れたペットボトルで内照式ツリーオブジェを制作します。
ペットボトルは空港内で廃材として回収したものを使用し、企画終了後にもリサイクル利用される予定です。小学生にペットボトルリサイクルを通じた「エコ」について学んでいただくとともに、コロナ禍で学校生活や普段の生活が変化する中、改めて夢や実現したい将来について考える機会を提供します。

②空港島内事業社と作る「竹あかりの空間演出」

対 象： 空港島内事業社(セントレア CS 空港連絡会)
設置場所(予定)： アクセスプラザ、第1ターミナル3階出発ロビー
内 容： 「祈り」や「願い」のモチーフとして多く使用されている『竹あかり』を、空港スタッフが力を合わせ、制作します。なお、制作にあたっては竹あかりアーティストである川淵氏を招き、島内事業社向けに、空港内でワークショップを開催します。

③常滑焼で灯す「地元のあかり」

設置場所(予定)： 第1ターミナル4階 イベントプラザ
内 容： セントレアが所在する常滑市の名産品『常滑焼』のランプシェードを設置します。
常滑焼で灯す地元の灯りが空港内を彩り、来港したお客様へ常滑焼の文化や魅力を感じていただきます。